

東島根中校長雑感

足立区立東島根中学校

令和8年5月11日 令和8年度 第3号

ドミノブリッジ

校長 大瀧 訓久

江戸川区の中学校で校長を務めていた時、運動会では太鼓の合図で力強く演技をする男子生徒全員による組体操と女子生徒全員によるリズムカルな創作ダンス（通称「ミッキー」）が伝統種目になっていた。時代とともに安全配慮が強くなり男子の組体操は大技が無くなり小規模になってしまったが、女子のダンスは年々盛り上がりを見せていた。女子のダンスは基本のパターンはあったが、毎年最上級生（3年生）の実行委員たちがアレンジを加え進化させ運動会の「華」になっていた。令和2年（2020年）2月下旬、新型コロナウイルス感染症による全国一斉臨時休業が実施され、4月には緊急事態宣言が発令された。このころから「三密」回避や学校行事の自粛が始まる。代々生徒たちの伝承によって成り立っていた女子のダンスである。継続して実施しなければ伝承することはできない。「ミッキー」はコロナ禍により途絶えてしまった。未だに復活していないと聞く。

東島根中学校に着任した時、本校の運動会にも「ドミノブリッジ」という伝統種目があったことを知った。けれどもコロナ禍により途絶えてしまっていた。コロナ禍もだいぶ落ち着いて来たので、本校に長く勤務している教員が中心になって伝統種目復活に着手した。当時の3年生も意欲的に取り組み、後輩の面倒を良く見てくれ見事に復活させることができた。今では東島根中の花形競技になっている。昨年度は、「早寝早起き！」の伝説の掛け声も生まれた。

「三つの汗をかこう」という言葉がある。一つ目は、「体に汗をかこう」。一生懸命に体を動かし汗を流し、運動する楽しさを味わい、できたとか上手になったという体験をたくさんすることで、体は鍛えられたくましくなる。二つ目は、「頭に汗をかこう」。頭の中は汗をかかないが、汗をかぐくらい頭、脳を一生懸命動かして、考え、しっかり学ぶ。難しい問題にもあきらめずに、今まで学んだことを活かして何とか解決していく努力をする。三つ目は、「心に汗をかこう」。心も汗をかきませんが、汗をかぐくらい沢山心を動かし、働かせる。色々な体験を通して、喜んだり悲しんだり、感動したりしてほしい。その中で、人のことを思いやる心や優しい心、あきらめない強い心が育つ。ドミノブリッジは、この「三つの汗」をかぐことのできる最高の競技種目だと思う。部活動や合唱コンクール等含めて、学生時代にこの「三つの汗」を沢山かいてもらいたい。そのことが今後の人生の宝物になるはずである。手を抜いて生きてきた私はその付けか最近「冷や汗」しかかかない。

追伸

4月最後の全校朝礼時、話の枕に「今朝は雨が強く降り、六町駅から歩いてくる間に背広・ズボンがビチャビチャに濡れ、朝から気分が悪くなりましたが、雨不足の西日本や山火事の延焼で苦しんでいる東北の人たちにとっては恵の雨になってもらいたいですね。このように、物事ちょっと見方を変えると気持ちがうまく落ち着く時もあります。」という内容を話したところ、屋に階段前で男子生徒がこの雨で山火事消えたかなあと話しているのを聞き、おっ、朝の話しっかり聞いてくれていたんだなと嬉しく思いました。また、その日の夕方には、廊下で出会った一年生女子が「校長先生！校長先生！綺麗な虹が出ていますよ！！」と教えてくれたので、校長室の窓から「生徒が毎日、安心・安全、平和に過ごせますように」と声を出してお祈りすると一年生から「声に出して祈ってはいけません」と叱られてしまったので、下駄箱までいってダイソー方面の空を見上げもう一度無言でお願いしました。朝は雨に濡れましたが、帰りは心軽やかに帰宅することができました。

自分のことは、自分で決められるようになるろう！

5/1 保護者会で保護者の皆さんにお子さんの中学校卒業後の進路は、最終的にはお子さん自身に決めさせてくださいという話をしました。生徒の皆さんに向けてもう少し詳しく話しますと・・・

「人生は、決断の連続」とよく言われます。

どの部活動に入ろうかな？ 中学校を卒業したらどこの高校に進学しようかな？ 高校や大学を卒業したらどのような仕事に就こうかな？ この人と結婚しようかな？ 引っ越ししようかな？ 転職しようかな？ 家を建てようかな？ など、人生は選択や決断の連続です。

間違った決断をしないために、大切なことがあります。それは、**決断するときには「自分のことは、自分で決める」ということ**です。友だちと一緒に考えてたり、親と一緒に考えてたりすることは、とても大切なことです。頼りがいのある人から、重みのあるアドバイスをもらうことも、正しい選択をするために重要です。しかし、間違ってもしてはいけないのは「流された決断」です。友だちや親の意見を聞いて参考にすることはあっても、その意見だけをうのみにして、流されないように気をつけてください。意見は参考にとどめておき、最後に決めるのは「自分の頭」「自分の意思」で決めるようにしてください。自分の人生を後悔しないように生きなければ、なおさら自分で決断することです。自分の人生は、自分で決めて行動するようにすることです。自分で決断できるようにならないと、自分の責任を他人になすりつける人間になります。学校現場にいるとよくこんな言葉を耳にします。「友だちが『〇〇』と言ったから」とか「親が『〇〇しろ』と言ったから」**自分で決断できない人は、言い訳をする人**になってしまいます。言い訳という、自分の責任を誰か他人になすりつけるようなズルいことをしたくなければ、自分で決めることです。他人の意見はどれだけ聞いてもかまいません。どれだけ参考にしてもかまいません。しかし、どこの部活に入るか、どこの高校に進学するか、どの仕事に就くか等々、最後は必ず自分で決めるようにしてください。たったこれだけのことができるかできないかで、今後の人生が大きく変わります。決断力のある人は、自分の人生は自分で決めることができます人になります。

だからこそ、学生時代は沢山の努力と経験を重ねて自分自身を鍛えていくことが大切になってくるのです。義務教育最後の3年間、しっかりと決断できる人を目指して取り組んでいきましょう。

今後の予定

5月

- 11日(月) 尿検査一次、3年：全国学力調査(英・S)、開かれた学校づくり協議会 19～
- 12日(火) 眼科検診
- 13日(水) 尿検査一次追加、避難訓練、区中研 **〈給食なし〉**
- 15日(金) 内科検診(3年)、生徒総会リハ(中央議会)
- 16日(土) 土曜授業、第1回学習コンテスト、生徒総会
- 18日(月) 全校朝礼、運動会練習・教育実習始
- 19日(火) 内科検診(2年)
- 20日(水) 歯科検診(2・3年)
- 22日(金) 耳鼻科検診
- 25日(月) 内科検診(2年)
- 26日(火) 尿検査二次、運動会係会②
- 27日(水) 運動会予行、運動会係会③
- 28日(木) 尿検査二次追加
- 29日(金) 運動会前日準備、運動会係会④
- 30日(土) 第66回運動会**
- 31日(日) 英検

6月

- 1日(月) 振替休業日
- 2日(火) 運動会予備日
- 4日(木) QU、鑑賞教室ワークショップ
- 5日(金) 教育実習終
- 8日(月) 全校朝礼、学校公開・水泳指導始
- 9日(火) 専門委員会
- 10日(水) 区中研・給食あり
- 11日(木) 芸術鑑賞教室(全学年)**
- 12日(金) 中央議会、漢検
- 13日(土) 土曜授業、修学旅行説明会(3年)、学校説明会 11～、学校公開終
- 15日(月) 生徒集会
- 17日(水) 小中連携研修
- 18日(木) 前期中間考査 **〈給食なし〉****
- 19日(金) 前期中間考査 給食あり**
- 22日(月) 実力テスト(3年)、もりもり給食
- 25日(木) 子どもを守る防犯劇
- 26日(金) 高校の先生の話聞く会(3年)